

すまいとすまい方こそ大切な土台

～自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように～

健康・省エネシンポジウム 国民会議が平成 31 年 2 月 26 日に開催された内容を一部ご紹介します。



生活の基盤となるのは「すまいとすまい方」土台となるのは植木鉢なのにまだまだ十分に整備されていないのが実情。その植木鉢のなかに土となる生活支援があつてこそ、専門的な「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・福祉」が効果的な役目を果たすものと考えられます。医師や医療に関わる人々と**建築**が一緒になって環境について取り組むことで地域包括ケアの成果が発揮されます。長く過ごす住宅の過ごし方はとても大切です。ぜひ、あなたの住んでいる地域の医療従事者たちと連携して地域県民のために健康的で安心できる家づくりを推進していきましょうとの内容でした。

厚生労働省が作成したイメージ図

特集

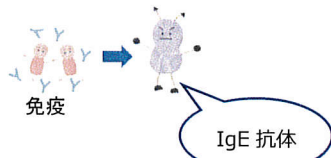
アレルギーって何？

～私たちの体は「免疫」で守られています～

1. アレルゲンが体内に入る。



2. 免疫が抗体を作る。



3. 過剰反応でアレルギー症状がでる。



IgE 抗体が体の中

サクヒョウヒダニ	✓
スノコダニ	✓
イヌダニ	✓
ゴキブリ	✓
スギ	✓
カモジヤ	✓
ブタクサ	✓
ヨモギ	✓

9 歳女の子の検査

塗り壁がビニルクロスの部屋と比べ快適なのは理由があります。

ダイアトーマス®には、カビやダニが好む湿気をコントロールし、気になるニオイや有害な化学物質を吸着・除去する働きがあります。石油由来製品とは違い、天然素材なので住む人にやさしい素材です。

これまで私たちは過剰なまでに利便性を追求してきました。

その結果、あらゆる場面で石油由来製品に囲まれた生活を送る事になり、その恩恵の裏側で化学物質過敏症（MCS）やシックハウス症候群に罹った多くの苦しんでいる方がいらっしゃいます。

EVERWALL ダイアトーマス®は天然素材に拘り、心と体の健康にやさしい塗り壁材をお届けしています。健康的なすまい方を考える時、私たちの身の回りにも何か出来る事があるはずで。

厚生労働省や国土交通省が連携して「すまいと健康」を医学的見地から検証しているのであれば、私たちも私たちの健康を自ら考え、行動していきたいものです。

ダイアトーマス®

カビを発生させない環境を

～梅雨時期に一番気を付けなければならないこと…それは「カビとダニ」～

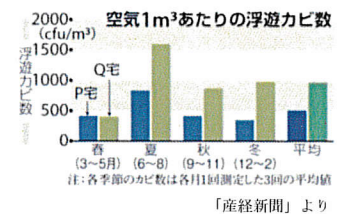
カビは人体に影響があります!!

カビは、ぜんそくやアトピーなどの健康を脅かす原因の1つになっています。また、肝臓がん、腎臓がんなどの悪性腫瘍の原因にもなることがあります。
(インターネットより)

先日「林修の今でしょ! 講座」では、カビが原因でアルツハイマー型認知症になると放送されていました。

カビは湿度70%ぐらいから盛んに繁殖します。

つまり、室内に結露を発生させないような環境をつくるのが、カビの発生を抑えることにつながるのです。



実はダニがカビを食べている!!

東京都福祉保健局が2016年に居住環境調査として、一般家庭の居住環境の現地調査を行った結果。

ヒョウヒダニの生息数が...

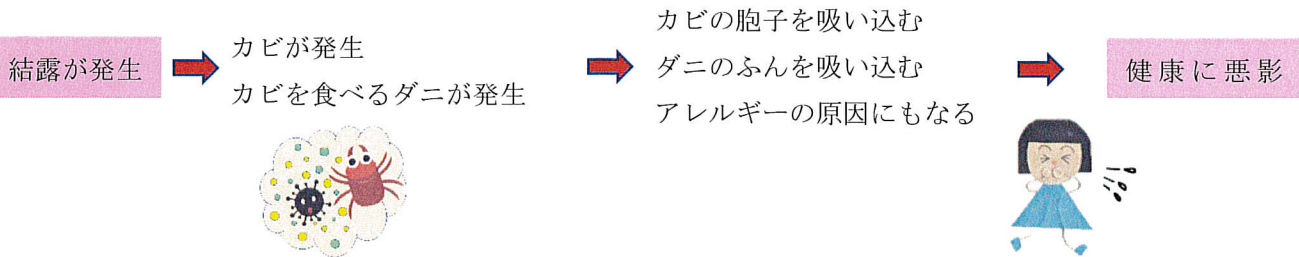
フローリング	6.5 匹/m ²
じゅうたん	34.4 匹/m ²
寝具	35.8 匹/m ²

1 μg = 0.001mg

アレルゲン	
10 μg以上	喘息発作誘発の危険性大
2 μg以上	ダニアレルギー発症の危険性大

ダニ生息数調査の結果では、アレルゲン (アレルギー原因物質) になりやすい。

※世界保健機関 (WHO) によると、室内塵1gあたり2μg、同10μgのアレルゲンで私たちの健康に悪い影響を及ぼすと発表。ダニ本体はもとよりダニの死骸やフンもアレルゲンとなり、生息数換算すると2μgでは約100匹、10μgでは約500匹。東京都福祉保健局が調査を行った住宅10軒中、2μgを計測した住宅が9軒



室内の様々な場所にカビがみられるのは、ダニがカビを食べ、またダニが動き回ることによってカビの胞子を撒き散らし両方が増殖してしまうからです。カビを発生させるのではなく、カビと闘う建物の仕組みについて私たちはもっと知識を身につけたいものです。

ダイアトーマス® を塗った壁は空気を透過します。ビニルクロスのように壁裏にカビが発生することはありません。健康で快適な空気環境をつくるお手伝いを **ダイアトーマス®** で!